

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 25 日
課程	博士前期課程	研究科	理工学研究科	専攻・コース	建築・都市学専攻 建築学系
入 試 方式	一般入学試験 外国人留学生入学試験 社会人特別入学試験		試験科目	基礎科目 専門科目	
「出題の意図」					
建築・都市学専攻 建築学系では、理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、建築学全般に関する基礎的知識に加え、「歴史・意匠・計画」「構造・材料」「環境・設備」等の各分野における専門知識、および論理的思考力・応用力を有しているかを評価することを目的として出題している。					
基礎科目では、建築学の各領域にわたる基本概念や専門用語の理解度を確認し、分野横断的な基礎学力を評価する。専門科目では、各分野に関する理解力に加え、思考力および応用力を評価する。					
「解答」または「解答例」					
問題によっては一義的な解答が存在しないものも含まれるため、以下の観点（解答のポイント）に基づく採点を行い、総合的に評価している。なお、一義的な解答が存在する問題については、別紙に解答を示す。 【基礎科目】 ・建築学の各分野における基本概念および専門用語について、正確な理解ができているかを評価する。 【専門科目】 ・歴史・意匠・計画分野：建築および都市・地域に関する基礎知識の理解力、思考力および応用力を総合的に評価する。 ・環境・設備分野：熱・空気、光・音、設備システム等に関する基礎知識の理解力および応用力を評価する。 ・構造・材料分野：構造力学および各種構造・材料に関する基礎理論を理解し、与条件に応じて適切に解を導出できるかを評価する。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を選抜することを目的に実施しています。 本研究科のアドミッションポリシーに基づき、総合的な視点により合否を判断しています。					

【別紙】 解答

問題 5 専門科目試験問題

(1) a) 最も換気量が大きいケース：ハ

b) $\overline{\alpha A}$: $1/\sqrt{2} \text{ m}^2$

通風量：3600 m³/h

(2) 熱貫流抵抗：0.25 m²K/W

熱貫流率：4.0 W/m²K

問題 7 専門科目試験問題

(2) 加熱能力 53.9 kW

問題 8 専門科目試験問題

(1) 図 1 の座屈荷重： $\pi^2 EI / (4L^2)$

図 2 の座屈荷重： $\pi^2 EI / L^2$

図 3 の座屈荷重： $\pi^2 EI / L^2$

図 4 の座屈荷重： $\pi^2 EI / L^2$

(3) $P \ell^3 / (8EI)$ (鉛直下向き)

問題 9 専門科目試験問題

(2)

a) 圧縮縁から中立軸までの距離： 375 mm

b) コンクリートの圧縮力：3750kN

引張鉄筋の総断面積： 9375mm²

c) 応力中心間距離：625mm

曲げ終局モーメント：2343.75kN・m